

平成26年度 奈良市子ども読書活動推進懇話会の意見の概要	
開催日時	平成27年3月27日（金）午後2時から3時45分まで
開催場所	奈良市教育センター8階多目的講座室
意見等を求める内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・「奈良市子ども読書活動推進計画」見直しについて ・「平成25年度の実績報告」について
参加者	出席者6人 ・ 事務局8人
開催形態	公開（傍聴人0人）
担当課	教育総務部生涯学習課
意見等の内容の取り纏め	
<p>《意見を求めた内容及びそれらに対する意見等》</p> <p>1 「奈良市子ども読書推進計画」の見直しについて</p> <p>推進計画の期間を概ね5年間として、データの更新や基本方針に沿った形で現在の取組を整理した見直し案について事務局より説明し、意見を求めた。</p> <p>〈出席者から出た主な意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々変化する中、推進計画の見直しの期間が5年というのはどうか。 ・推進計画に基づいた読書推進の成果を奈良市として調査することで実態把握し、エビデンスに基づく改善を図る必要がある。 ・学校司書の配置や図書館整備計画、不読率低下への手立てなども盛り込んだ計画にする必要があるのではないか。 ・重点目標を明確にし、学校図書館活性化のために実効性を担保した計画が必要。 ・ラーニングコモンズを含む学校図書館の機能の整備と学校・家庭・地域の連携を重点として考えていく必要がある。 ・学校図書館のグローバル化、学校そのもののグローバル化を考える時期である。 ・奈良市の教育目標に「読書」の大切さを具体的に盛り込んでいくことが奈良市の子ども読書活動の推進につながると思われる。 ・紙資料での見直しの方法も検討する必要がある。 <p>2 「平成25年度の実績報告」について</p> <p>平成25年度の実績報告について、事務局より報告し、意見を求めた。</p> <p>〈出席者から出た主な意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各課の実績に対する評価について、評価の客観性及び妥当性が分かりにくい。 ・学校輝きプラン事業を活用した読書活動の推進において人的配置により学校図書館が活性化した例がみられたが、平成21年度から休止中とあるのが残念である。人の配置は学校図書館の活性化に必要である。 	